

常任委員会の研究活動

多治見市議会には3つの常任委員会があります。毎年、各常任委員会の所管事項について研究テーマを設け、課題の抽出、協議、研究を行い、今後の方向性を見出していきます。今年度も次のとおり各常任委員会でテーマを設定し、活動を行っていきます。

総務 常任委員会

持続可能な行政運営と地域組織のあり方について

経済建設 常任委員会

セラミックバレー構想の概要とまちづくりへの可能性について

厚生環境教育 常任委員会

G I G Aスクール元年：誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化され、創造性を育むI C T教育環境の実現へ
～ I C T教育の現状と課題そして支援のあり方～

1年間このメンバーが
担当します

充実した広報広聴活動に努めます

広報広聴
研究会の
紹介



《左奥から》 城處裕二会員・仙石三喜男会員・林美行会員・若林正人会員

《左手前から》 寺島芳枝会員・嶋内九一会員・渡部昇副会長・山田徹会長・井上あけみ会員・加藤元司会員

広報広聴研究会では、市民の皆さまの多様な意見を把握し、市政に反映させるために必要な活動を研究・実践しています。

議会の積極的な情報公開の手段の一つである「たじみ議会だより」は、定例会および臨時会の情報や議会活動の様子を市民の皆さまへ広くお伝えしています。

また、市民の皆さまからの多様な意見を把握し、市政に反映させる目的で「市民と議会との対話集会」を毎年開催しています。

今年度も、充実した広報広聴活動に努めていきます。

今年度の「市民と議会との対話集会」の開催については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、現在検討中です。

今後の方針が決定しましたら、ホームページ等でお知らせします。